

平成21年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	拡張ナノ空間流体工学の創成
研究代表者	北森 武彦
審査の所見	ナノテクノロジーとマイクロテクノロジーの間を埋める拡張ナノ空間における流体工学の構築という応募者の発想は独創性が高く、拡張ナノ空間における基盤技術を確立するとともに、物理・化学現象の解明を目指した本研究課題は、学術上の貢献に加えて、新規デバイスの開発に直結する成果が期待でき、社会的意義が高い。応募者のこれまでの実績に裏付けされた本研究課題は、世界的にも先駆的なものであり、特別推進研究として採択すべきと判断した。